

三重県国民健康保険団体連合会

令和5年 第3回理事会議事録



## 1. 開催日時

令和5年7月24日（月） 午前11時00分～午前11時45分

## 2. 開催場所

三重県自治会館 4階 第2・3研修室

## 3. 理事会の議事の経過及びその結果

(1) 鈴木理事長から開会挨拶があった。

- 保険者の皆様方には本会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
- 国保連合会を取り巻く状況としては、医療DX令和ビジョン2030により、医療DXが推進されており、オンライン資格確認などのシステムを拡充させ、保健・医療・介護の情報を共有可能とする「全国医療情報プラットフォーム」の構築が進められている。
- マイナンバーカードと健康保険証の一体化により、令和6年秋に健康保険証を廃止するなど大きな変革期を迎えている。
- 新しい動きに対応できるよう基幹業務である審査支払事業を確実に実施するとともに、効率的な事業運営を進めていく。

(2) 事務局から、理事総数13名のうち書面出席を含む13名全員が出席であり、開催要件を満たしていることを報告した。

(3) 本会規約の規定に基づき、鈴木理事長が議長となって議事を開始した。

(4) 本会理事会運営規則の規定に基づき、津市長の前葉理事及び三重県歯科医師国保組合理事長中井理事が議事録署名者に選任された。

(5) 加藤常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。

- 少子高齢化が加速する中で、より幅広い観点からの社会保障制度改革の取り組み

が進められている。

- 令和3年には全世代型社会保障構築会議が設置され、全ての世代が安心できる社会保障制度の構築に向けた改革を進めていく新たな視点での方向性が示された。
- 全世代型社会保障構築会議では、①将来世代に負担を先送りにしない②能力に応じて全世代が支え合う③個人の幸福増進を図る④制度を支える人材の確保⑤社会保障のDXに積極的に取り組むなどの基本理念が示されている。
- 本年5月に「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が成立した。改正の内容は、子ども・子育て支援の拡充や高齢者医療制度の見直しが主なもの。
- 「経済財政運営と改革の基本方針 2023」においての重点的な取り組みの中で、国保連合会の業務においては「医療DXの推進」「保健事業の推進」が特に重要な取り組みであると認識し、的確に対応していきたいと考えている。
- 医療DXの推進に向けた取組として、マイナンバーカードと健康保険証の一体化により、令和6年秋には健康保険証が廃止される。また、全国医療情報プラットフォームの構築により、医療情報に加えて介護保険、予防接種、母子保健、公費負担医療や地方単独医療費助成などにかかる情報連携が図られることとなる。
- 国保連合会としては、これらの取り組みに係るシステム改修や、国からの委託業務等への対応が求められている。特に令和6年3月に機器保守期限が到来する「国保総合システム」の更改への対応が重要かつ困難な課題である。
- システム更改に必要な経費については、手数料を大幅に引き上げるような事態は何としても回避し、国の責任において財政支援を行うよう引き続き要望活動を行っていく。
- 国保連合会としては、医療DXへの対応が当面の重要かつ困難な課題であり、求められる役割をしっかりと果たしていきたい。

【 報告事項 】

報告第 5 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正の専決処分について

1. 業務勘定

<審議状況>

報告第 5 号について植村事務局長から報告があり、特に質疑なく了承された。

【 議決事項：令和4年度事業報告と各会計決算並びに財産目録 】

議案第 24 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会事業報告について

議案第 25 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算について

議案第 26 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定

2. 国民健康保険診療報酬支払勘定

3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

4. 出産育児一時金等に関する支払勘定

5. 抗体検査等費用に関する支払勘定

議案第 27 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定

2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定

3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

議案第 28 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 介護給付費等支払勘定
3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

議案第 29 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 障害介護給付費支払勘定
3. 障害児給付費支払勘定

議案第 30 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
3. 後期高齢者健診等費用支払勘定

議案第 31 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務特別会計歳入歳出決算について

議案第 32 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 支払勘定

議案第 33 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会財産目録について

<審議状況>

議案第 24 号から議案第 33 号について、植村事務局長から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：令和5年度予算補正 】

議案第34号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について

議案第35号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第36号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第37号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第38号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第39号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第40号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務特別会計歳入歳出予算補正について

議案第41号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

<審議状況>

議案第34号から議案第41号について、植村事務局長から一括して提案説明があり、

特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：役員候補者の推せん 】

議案第 42 号 会員たる保険者を代表する者以外の者のうちから選任する役員候補者の推せんについて

< 審議状況 >

議案第 42 号について植村事務局長から説明があり、現常務理事の 加藤 和浩氏を、現監事の酒谷 宜幸氏を会員たる保険者を代表する者以外のうちから選任する役員候補者とし、総会の議案として提出することが決定された。

(6) 辻村副理事長から閉会挨拶があった。

- 全ての案件について原案のとおり承認されたため、第 2 回通常総会に提案する。
- 国保を取り巻く情勢は変革期を迎えている。本会としては、より一層事業の円滑な運営に努める所存ですので、皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

4. 出席者名簿

理事長	伊勢市長	鈴木 健 一
副理事長	玉城町長	辻 村 修 一
〃	三重県副知事	服 部 浩
常務理事		加 藤 和 浩
理 事	津市長	前 葉 泰 幸
〃	(書面出席) 桑名市長	伊 藤 徳 宇
〃	(書面出席) 鈴鹿市長	末 松 則 子
〃	(書面出席) 熊野市長	河 上 敢 二
〃	(書面出席) 伊賀市長	岡 本 栄
〃	(書面出席) 東員町長	水 谷 俊 郎



〃	(書面出席) 多気町長	久 保 行 央
〃	(書面出席) 紀宝町長	西 田 健
〃	三重県歯科医師国民健康保険組合 理事長	中 井 孝 佳

(代理出席)

桑名市保健福祉部長	堀 田 嘉 一
鈴鹿市参事兼保険年金課長	高 崎 知奈美
熊野市市民保険課長	森 下 みほ子
伊賀市保険年金課長	前 田 康 人
東員町保険年金課長	日下部 聡
多気町町民環境課長	高 山 幸 夫
紀宝町副町長	萬 浪 紳 語

議事録署名者

印

印